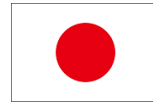


ウガンダ通信 ~from Uganda~



2015/5/18 10号

ウガンダの定期試験について



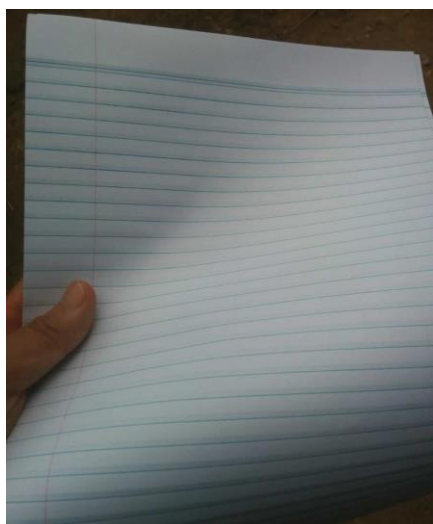
こんにちは。ゴールデンウィークはいかがだったでしょうか？部活動で忙しかったでしょうか？ウガンダの学校は1学期が4月末で終わり、5月18日頃から2学期が始まります。

日本の学校では中間考査の時期ですね。今回はウガンダの定期試験について紹介します。

試験時間は2時間以上！



日本の定期試験は50分程度だと思いますが、ウガンダの定期試験は、2時間以上行います（教科によります）。私も試験監督を経験しましたが、監督の先生も大変です。試験は問題用紙と解答用紙、白い糸を配り、試験終了後に1つに綴じて提出します。



記述式の試験ではこのような白い紙を1人あたり2~3枚配ります。足りない生徒には追加で配ります。



試験が終わると白い糸で左上を綴じて提出します。

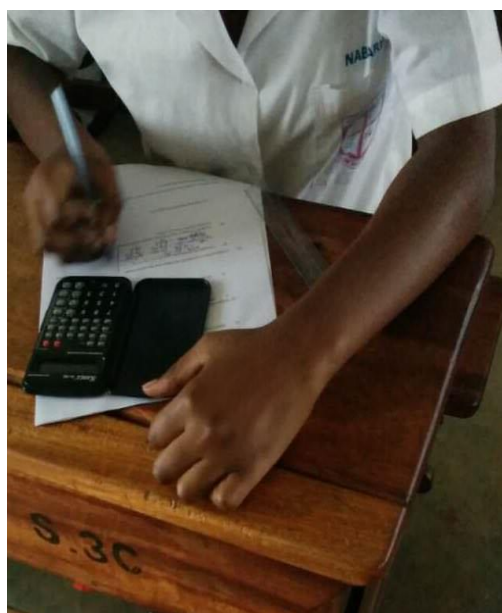


この時は隣同士別々の学年の生徒が座って試験を受けていました。カンニング防止のためだと思います。

1つの教室には基本1人の試験監督です。2つの学年をまとめてみたり、教室によっては100人以上の生徒がいたり、驚くことばかりでした。



右手にペンを左手に電卓を



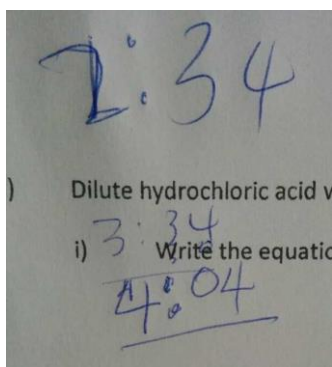
数学や理科などで計算をする時は電卓を使用していました。この電卓も1人1つ持っているわけではなく、試験中でも頻繁に貸し借りします。



CASIO かと思ったら KADIO というメーカーでした。

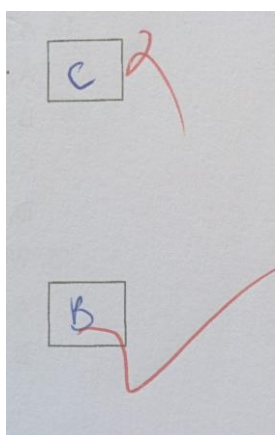


簡単な計算も電卓を使ってしまうから暗算が苦手？



1時間30分の試験の終わりの時間を求めるのにも、**2:34**、**3:34**、**4:04** と紙に書いて計算していました。また、例えば「 $2+3\times 4$ 」を電卓でそのまま打ってしまい、「**20**」と答えてしまう人もいます。普段の買い物でも感じますが、ウガンダ人は計算、特に暗算が苦手な印象です。

正解は✓マーク。○を付けるのは日韓だけ？



正解には✓マーク、不正解には×をつけます。日本では正解に○、不正解に✓を付けますよね。ウガンダでは正解の意味の✓が日本では不正解の意味になってしまいます。ウガンダ人にこのことを話すと私と同じように驚いていました。しかし、調べてみると正解に○を付けるのは世界でも日本や韓国くらいだそうです。



[○×✓ \(マルバツ\) は海外でも通じない : Meaning of tick / check marks, crosses, circles in Japan, UK, US | Long Tail World](http://goo.gl/OYcz2B)

short : <http://goo.gl/OYcz2B>

あとがき

時間が長いこと、簡単な計算でも電卓を使うこと、正解には✓マークをつけることなどウガンダの定期試験でも驚くことばかりでした。ウガンダの子供達は男子も女子も基本みんな坊主頭です。解答用紙を綴じる白い糸を失くさないようにみんな頭の上に置いているので面白いです。

